

# Kamikawa



がふれあう住民自治のまち



No.79

1/12  
2024

- 議会だより かみかわ -



神崎小学校  
書き初め大会  
(1月10日)



神河町議会の  
情報はこちら

議案審議の様子..... 2~4  
議会改革の取組..... 5  
委員会の様子..... 6~9

議会の活動..... 10~11  
いっぱん質問 3人が登壇...12~15

第116回  
12月  
定例会

# 小・中学校に入学する児童・生徒に 未来応援支援金 **3万円**を支給!



令和5年4月10日に神崎小学校に入学した新1年生

第116回定例会は、12月6日から20日までの15日間の会期で開催されました。町からは報告1件、人事案件5件、条例改正10件、指定管理者指定1件、補正予算11件、追加で人事案件1件、条例改正1件、補正予算1件の計32件が提案され、慎重審議の結果いずれも原案のとおり同意、可決しました。主な審議内容は次のとおりです。また、3人の議員による一般質問が行われました。一般質問は13〜15ページに掲載しています。

## 条例制定

### 〔小中学校等入学子ども未来応援支援金支給条例〕

小・中学校への入学をお祝いし、次代を担う子どもたちの健やかな成長を応援するとともに、新入学に要する保護者の経済的負担軽減を図るため、新入生1人あたり3万円を支給するものです。

#### 〔条例制定の経緯〕

令和5年9月の定例会で可決した中学生の通学用自転車購入費の一部を補助する条例を審議する際、次代を担う子どもたち全てに公平な支援ができる制度でなければいけないとの意見が多くあり、新入生全員に未来応援支援金が支給されることとなりました。

## 条例の一部改正

### 〔国民健康保険税条例〕

全世代対応型の持続可能な社会保障制度の構築を目指し、こども子育て支援の拡大の一環として、更なる子育て世帯の負担軽減、次世代育成支援等の観点から、出産する国民健康保険被保険者に係る産前産後期間相当分（4か月間）の均等割保険料及び所得割保険料を免除する措置が令和6年1月から導入されます。



### 国民健康保険税の免除期間

	3か月前	2か月前	1か月前	1か月後	2か月後	3か月後
単胎の方			出産予定月			
多胎の方			出産予定月			
令和5年度	8月	9月	10月	11月	12月	令和6年1月
			出産予定月			

赤枠内が免除の期間となります。

令和5年度は、産前産後期間のうち令和6年1月以降の期間分のみ免除となります。

人事

〔教育長の任命〕

令和5年12月31日で任期満了となる入江多喜夫氏を引き続き任命したい旨の提案があり、全会一致で同意しました。  
任期は令和6年1月1日から3年間でです。

〔教育委員の任命〕

令和5年12月20日で任期満了となる大仲れい子氏の後任に、山名真由美氏（川上区）を任命したい旨の提案があり、全会一致で同意しました。  
任期は令和5年12月21日から4年間でです。

大仲れい子氏には、2期8年にわたり教育行政の振興に多大なるご尽力をいただきました。

〔固定資産評価審査委員の選任〕

令和5年12月8日で任期満了となることに伴い山名實良氏（再任・寺前区）、宮本善郎氏（再任・吉富区）、藤本良平氏（新任・越知区）を選任したい旨の提案があり、全会一致で同意しました。  
任期は令和5年12月9日から3年間でです。

退任される西畑強氏には、5期15年にわたり適正な税務行政の運営に多大なるご尽力をいただきました。

〔中播公平委員の選任〕

中播公平委員で市川町の尾花哲也氏が令和5年12月31日をもって辞任されることから、後任の委員として廣畑一浩氏を新たに任命したい旨の提案があり、全会一致で同意しました。  
任期は残任期間の令和7年6月30日までとなります。

中播公平委員	固定資産評価審査委員	教育委員	教育長
			
ひろはた かずひろ 廣畑 一浩 氏(市川町)	ふじもと りょうへい 藤本 良平 氏(越知区)	やまな まゆみ 山名 真由美 氏(川上区)	いりえ たきお 入江 多喜夫 氏(猪篠区)

条例の一部改正

〔印鑑条例〕

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律が令和5年5月11日より施行され、移動端末設備（アンドロイドのスマートフォンのみ）への電子証明書の搭載が可能となりました。

これにより、スマートフォンに搭載した電子証明書機能を利用したコンビニ交付サービスが令和5年12月に開始されることになり、印鑑証明が取得できるよう所要の条例整備をするものです。

指定管理者指定

〔ケーブルテレビネットワーク施設〕

令和6年4月からの指定管理者は、富士通ネットワークソリューションズ(株)関西事業所で、指定管理の期間は、令和6年4月1日から令和8年3月31日までの2年間とするものです。

補正予算

〔令和5年度一般会計(第6号)〕

歳入歳出それぞれ7億64万3000円増額し、歳入歳出予算の総額を95億6876万2000円とするものです。

主な内容は、人事院勧告に伴う人件費、マイナンバーカードに係る住民記録・戸籍附票システムの改修、新型コロナウイルス予防接種健康被害者への給付等の増額等です。

〔令和5年度一般会計(第7号)〕

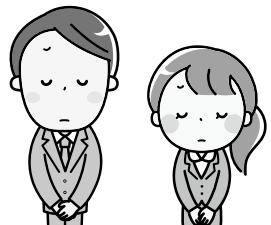
歳入歳出それぞれ69億83万7000円増額し、歳入歳出予算の総額を96億3859万9000円とするものです。

主な内容は、物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担軽減を図るため、1世帯当たり7万円の給付金を支給するものです。対象者は令和5年12月1日に住民登録のある低所得世帯です。

## 議案等の審議結果

◆全員賛成で同意・可決した議案等◆ 第116回定例会（12月6日～12月20日開催）

報告番号	件名
第6号	専決処分の報告の件（交通事故に係る損害賠償の額の決定及びその和解）
議案番号	件名
第89号	神河町教育委員会教育長の任命の件
第90号	神河町教育委員会委員の任命の件
第91号	神河町固定資産評価審査委員会委員の選任の件
第92号	神河町固定資産評価審査委員会委員の選任の件
第93号	神河町固定資産評価審査委員会委員の選任の件
第94号	神河町小中学校等入学子ども未来応援支援金支給条例制定の件
第95号	神河町印鑑条例の一部を改正する条例制定の件
第96号	神河町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定の件
第97号	神河町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定の件
第98号	神河町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定の件
第99号	神河町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定の件
第100号	神河町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
第101号	神河町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
第102号	神河町空家等の適正管理及び利活用の促進に関する条例の一部を改正する条例制定の件
第103号	神河町立学校設置条例の一部を改正する条例制定の件
第104号	神河町下水道事業の設置等に関する条例及び神河町下水道事業に地方公営企業法の一部を適用する条例の一部を改正する条例制定の件
第105号	神河町公の施設（神河町ケーブルテレビネットワーク施設）の指定管理者指定の件
第106号	令和5年度神河町一般会計補正予算（第6号）
第107号	令和5年度神河町介護療育支援事業特別会計補正予算（第3号）
第108号	令和5年度神河町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
第109号	令和5年度神河町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）
第110号	令和5年度神河町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
第111号	令和5年度神河町訪問看護事業特別会計補正予算（第2号）
第112号	令和5年度神河町長谷地区振興基金特別会計補正予算（第1号）
第113号	令和5年度神河町浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）
第114号	令和5年度神河町水道事業会計補正予算（第3号）
第115号	令和5年度神河町下水道事業会計補正予算（第3号）
第116号	令和5年度公立神崎総合病院事業会計補正予算（第3号）
第117号	中播公平委員会委員の選任の件
第118号	神河町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の件
第119号	令和5年度神河町一般会計補正予算（第7号）



議会だよりをかみかわ第78号の7ページの定例会議案審議諮問（人権擁護委員の推薦）で岡部久美代氏の任期に誤りがありました。  
 正しくは、平成30年から2期6年間のお務めとなります。お詫びして訂正します。

議会だよりをかみかわ第78号の記事の訂正について

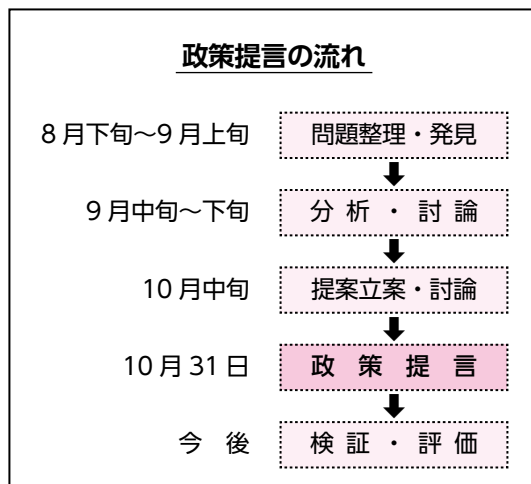
# 議会改革の取組の1つとして ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

## ◀ 各常任委員会から政策提言を提出！

各常任委員会では、令和5年8月から令和6年度予算に対する政策提言を協議してきました。町の課題についてテーマを選定し、調査・研究を重ね、総務文教常任委員会と民生福祉常任委員会でそれぞれ2項目の政策提言をまとめました。

提言書は10月31日の町との政策懇談会で各常任委員会から町長に提出しました。

今後は、政策提言に対する町の取組を各常任委員会で検証・評価していきます。



### 総務文教常任委員会の政策提言



- ① GIGA スクール推進・活用専門員を配置し、すべての児童・生徒が授業に参加できるシステムづくりを行うことを提案する。
- ② 通学方法の公平性、安全面などからスクールバス導入に向けての研究を行うプロジェクトチームの立ち上げを提案する。

### 民生福祉常任委員会の政策提言

- ① 保健師・専門職員が在宅の介護認定者等と家族のケア訪問を行い、困りごと等を傾聴されることを提案する。
- ② 2050 ゼロカーボンに向けて住宅用太陽光パネル及び蓄電池の共同購入事業導入を提案する。



\* 産業建設常任委員会の検討テーマは「**デマンド型交通事業**」です。

今後、専門家のアドバイスを受けながら、デマンド型交通の効率的な運行を研究していきます。

総務文教常任委員会

11月21日開催

教育課

●福本遺跡の竪穴式住居の屋根の葺き替えが、徹心寺(福本区)が保管され



屋根の葺き替えが完成した福本遺跡の竪穴式住居

ていた貴重な茅の提供を受け、福本区役員ほか有志のみなさんの協力で立派に完成しました。福本遺跡の管理者である町教育委員会には、今後の遺跡の保存と活用に向けた主体的な取組を期待します。



●市川町からの要請により学校給食センターの共同運営の協議が令和2年から行われてきました。運営方式等の大詰め検討が行われる一方で、令和5年8月になり「食数が2倍となりスペースが手狭になる」「市川町のアレルギー対応給食が神河町ではできない」等、根本的な課題が明らかになりました。

課題を整理、解決した上で共同運営が可能なかを明確にすること。可能な場合は、「統合に必要な施設改修費等の経費は市川町が負担する」とする経費の区分を明確にすること。共同運営開始後の事業費積算内訳を明示することを申し入れました。

税務課

← 税務課の事務事業は、順調に進捗しています。

会計課

← 会計課の事務事業は、順調に進捗しています。

総務課

●町職員の人事評価制度が管理職員には導入されていますが、一般職員への導入は町職員組合との協議が進まず、止まっています。

県下の人事評価制度の実施状況を次回の常任委員会でも説明することと、神河町も早く導入するように申し入れました。



10月17日開催

総務課

●町ケーブルテレビの令和6年度以降の指定管理事業者募集要項を次のおり変更する旨の説明がありました。

- ①契約期間を2年間とし、令和7年度末が契約期限となっているインターネット事業とケーブルテレビ事業を令和8年度以降に一本化する。
- ②物価高騰によりケーブルテレビ事業の運営費が現行契約の約1.5倍になる見込みのため、自主放送番組の製作本数を現行の週4本から週2本に減らす。

令和8年度以降のケーブルテレビ事業とインターネット事業について、情報提供の在り方やケーブルテレビの活用方策等、町の方向性と運用方法をしっかりと検討するように申し入れました。

民生福祉常任委員会

11月15日開催

公立神崎総合病院

**Q** 地域密着型多機能病院の1つの機能として介護医療院に取り組みうとしているのか。

**A** 地域から喜ばれ、存在価値のある病院として、介護医療院をつくりたいか検討している。

介護医療院とは  
要介護高齢者の長期療養・生活のための施設

健康福祉課

●在宅医療・介護連携支援センターは、平成30年から郡医師会と委託契約を行い、公立神崎総合病院に設置され、郡内3町にわたり在宅医療等の事業を実施しています。  
●訪問入浴介護サービスは、現在、市川町社会福祉協議会へ一部の区域に限りサービス提供を依頼

しています。

**Q** 訪問入浴介護サービスは町にとって必要な事業であるが、対策は。

**A** この事業は必要だと認識している。神河町社会福祉協議会でも手を尽くしたが、やむを得ず廃止となった。何らかの手立てを検討したい。



訪問入浴介護サービスの様子

住民生活課

●ごみ処理施設建設計画の今後の予定は、令和6年3月に事業者の提案受付を行い、5月にヒアリング、6月に本契約、7月に工事開始の計画です。

●特殊詐欺等被害防止対策として自動録音機能付き固定電話機購入補助の申請が10月末時点で33件ありました。

**Q** 姫路市中播消防署北出張所の建て替え場所はどうか。

**A** まだ確定していない。令和8年4月の利用開始を目指している。年明けには用地の選定、交渉、合意まで進めたい。



現在の中播消防署北部出張所（市川町澤区）

**Q** 条例に基づいて撤去された放置自転車の件数と撤去後に引き取りに来られた件数は。

**A** 5台以上撤去している。引き取りに来られた方はいない。

**Q** 防災ネットかみかわで、11月15日11時に行われたJアラートのテストメールが30分から1時間後に着信している。なぜこんなに遅いのか。

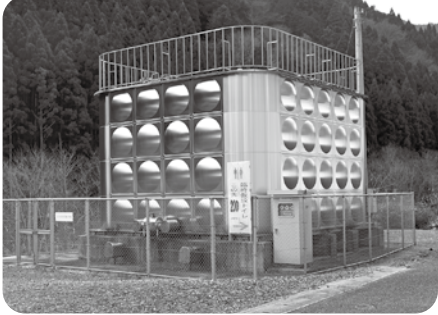
**A** 兵庫県がラジオ関西に業務委託をしているシステムで不具合が発生し、テストメールの着信が遅れた。原因究明はラジオ関西でされると聞いている。県内全域の事象であり、しっかりと対応されるよう町からも伝える。

上下水道課

今後、全町内の水道水の安定した供給には設備・管路更新で総額120億円が必要です。緊急性の高い更新事業費は、今後10年間で17億円となります。財源は、事業費の4分の1が国庫補助金で対応できます。

**Q** 水質検査の有機フッ素化合物として、PFOS、PFOAの検査をしたのは河川水か地下水か。

**A** 家庭で給水した水道水の検査で、河川水や地下水等の原水は検査していない。



上小田第3配水池

常任委員会は、3か月ごとに各課事業の進捗状況と重要事業の調査をしています。

産業建設常任委員会

11月9日開催

建設課

**Q** 高垣橋(加納地内)の改修工事が着手されないため、契約解除の手続き中であるが、今後の対応は。

**A** 工事業者と契約解除の協議を行い、協議が整えば今年度中に改修したいと考えている。



高垣橋

地籍課

**Q** 携帯電話等の機器の電波が届きにくい作業現場には、発煙筒を用意しておくことが有効だと思いが、検討されたのか。

**A** 発煙筒は有効的なもので携行させたい。今後、衛星電話の使用も検証していきたい。

農林政策課

**Q** 生野町のバイオマス発電所が再稼働するが、木材の搬入はどうなるのか。

**A** 近隣の森林組合や事業体からの集材を考えているようである。

**Q** 生野町のバイオマス発電所へ通じる林道神河1号線の状況は。

**A** 現在、大畑地内の林道工事の施工を施行しているため、神河1号線を施行する状況にはない。大畑地内の林道が完成時に、神河1号線の工事の話が出てくる可能性があるかと考えている。

ひと・まち・みらい課

指定管理施設関係(グリーンエコ笠形)

**Q** 管理ができていないグラウンドゴルフ場の整備はどうするのか。

**A** 今の状態では使えないが、町で管理するか、指定管理者と相談するかを指定管理者と相談していく。芝生の整備等も検討していく。



獣によって掘り起こされた芝生

(峰山高原スキーマ)

**Q** こつとん亭横の公衆トイレからスキーマまでの道中にトイレが設置されていない。対策は。

**A** 町が上小田地内のチエーン脱着場に仮設トイレを設置する。設置期間は令和5年12月11日から令和6年3月12日までである。



設置された仮設トイレ

デマンド型交通事業

**Q** アンケート結果で、「利用しない」が65%である。その理由として、「事前予約が面倒だから」が大半を占めている。この結果を受け、どのように事業を進めていくのか。

**A** 予約の簡素化やスムーズ化、バスの待ち時間の短縮化等の課題がある。デマンド型交通の本格導入に向け、対策を考えていく。

JR播但線利用促進事業

**Q** 遠距離通勤・通学補助で、補助対象となる通勤・通学距離は50km以上であるが、30kmに見直してはどうか。

**A** 補助の目的は、新たなJR播但線利用者の利用促進である。最終的な利用件数を見て検討したい。

アグリイノベーション推進事業

**Q** 先の見えない状態である。いつまで支援を続けるのか。

**A** 農機具やビニールハウス等は補助金を利用し導入した。適化法の償却期間が終わるまでに事業を辞めれば補助金の返還を求められるので、それまでは支援しなければと考えている。



ビニールハウス(作畑区)



## 産業建設常任委員会で現地調査を実施

令和5年10月18日に産業建設常任委員会で現地調査を実施しました。調査内容は、令和5年6月から多発した観光施設への落雷による被害状況や施設管理状況の確認、アグリノベーション神河株の取組状況の確認等を行いました。

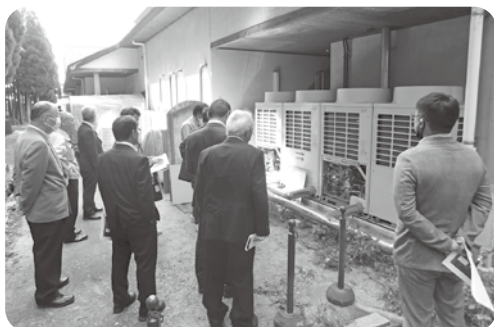
施設管理が行き届いていない箇所等については、11月9日開催の産業建設常任委員会で執行部に対し、改善を求めました。



峰山高原スキー場 落雷被害確認



アグリノベーション神河株  
作畑イチゴハウスの状況確認



ヨーデルの森 落雷被害確認



グリーンエコー笠形 管理状況確認

## 姫路・龍野土木事務所に要望書を提出

令和5年12月21日に県道加美宍粟線改良促進議会連絡協議会（神河町議会・宍粟市議会）で「主要地方道加美宍粟線」の整備促進のため、県土木事務所（姫路・龍野土木事務所）に要望書を提出し、意見交換会を行いました。神河町議会の要望事項と土木事務所の回答は次のとおりです。今後も協議会として、根気よく継続して要望していきます。

**要望①：神河町福本から柏尾までの自転車、歩行者の安全対策**

→回答：令和5年度に用地測量を実施する予定である。

**要望②：神河町上小田地内の早期拡幅改良（L = 670m）**

→回答：2車線が確保できていない150mの区間の拡幅整備は、用地測量を実施しており、次年度以降用地確保、工事着手に向け予算確保に努めたい。

**要望③：神河町上小田から宍粟市一宮町本谷間のトンネル計画の検討**

→回答：現状、坂ノ辻峠の交通量が非常に少ない。トンネル計画は長期的な課題として取り組んでいく。

## 議員研究会に参加

令和5年11月6日に県町議会議長会主催の「議員研究会」が兵庫県民会館で開催され、10名の議員が参加しました。（一社）地方公共団体政策支援機構代表理事の長内紳悟氏から「質疑・質問のあり方」のテーマで講演を受けました。



## 各市町議会が行政視察訪問

令和5年10月から11月にかけて各市町議会から神河町議会に行政視察訪問がありました。視察に来られた議会は次のとおりです。

行政視察ではテーマに基づき、当町の取組状況を説明し、意見交換を行いました。

- 和歌山県橋本市議会（10月4日来町）  
**テーマ** 「優良賃貸住宅等若者向け住宅施策について」



橋本市議会の行政視察の様子

- 埼玉県神川町議会（10月11日来町）  
**テーマ** 「災害時の対策、取組及び相互援助協定について」

- 静岡県伊豆市議会（10月18日来町）  
**テーマ** 「Resort によん in 神河の廃校跡地利用について」



伊豆市議会の行政視察の様子

- 熊本県甲佐町議会（11月20日来町）  
**テーマ** 「移住定住施策について」



甲佐町議会の行政視察の様子

# 「意見交換会」を開催しました

10月20日と11月14日にそれぞれ意見交換会を開催しました。  
 いただいたご意見、ご提案を参考にし、町へ働きかけをしていきます。

## ➤ 神河オーガニック推進会 (10/20 開催)

第3期健康増進・食育推進計画のさらなる取組強化を。

令和7年度のオーガニックビレッジ宣言を目指しましょう。

学校給食のオーガニック化を目指すため、有機給食推進協議会を立ち上げてはどうか。

食育、給食に対して重点的に予算をつけてほしい。



町内で有機農業に取り組む地域（オーガニックビレッジ）を設定し、有機農業に取り組むモデル地区にしてはどうか。

町内の有機農業者を支援する補助制度を。

オーガニックとは・・・  
 農薬や化学肥料に頼らず、太陽・水・土地・そこに生物など自然の恵みをいかした農林水産業や加工方法。

### 神河オーガニック推進会

竹ノ内  
 陽祐さんの

ひとこと

食は健康、環境、教育、経済、全てに付随しています。  
 物が飽和しているこの時代だからこそ、本当に大切なものは何か考えていきたいです。



## ➤ 神河町商工会 (11/14 開催)



町内商工業者の発展が町の活性化にも寄与している。商工業者、商工会への町の支援を。

商工会会長 片岡 仁さん

町内団体で、商工会青年部が最も人口増に貢献していると思う。青年部員を増やす取り組みが最も必要ではないか。

商工会理事 森本 敬司さん



商工会では創業前に経営のノウハウを学んでいただく創業セミナーを実施している。創業後の創業者への経営面での支援が必要。

商工会事務局長  
 岸本 薫さん



町内に空き土地が少なく、若い人が家を建てられないと聞く。空き家は多いので、空き家解体費用の補助を。

商工会理事 森本 恭平さん

### その他の意見

自分が所有している田んぼに家を建てたいが、ほ場整備が原因で建てられないと聞く。空き土地も少ないため、家を建てる土地がない。

# みなさんの **声** を 町政に

**一般質問**は、住民から重大な関心と期待を持たれるもので、議員が執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求め、議員自らも政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。質問する議員は、町長に事前に質問内容を通告します。時間は質問、答弁合わせ1人1時間以内となっています。質問した議員それぞれが原稿を起こし、議会だよりに掲載しています。(1人1ページ)

## 今回の登壇者は3人でした。

ページ	質問者(登壇順)	質問事項	ケーブルテレビ再放送
13	栗原廣哉 議員	神河町における廃校跡地整備活用事業について	2月6日(火) 午後7:00~
14	木村秀幸 議員	①町内タクシー事業の充実について ②消防団の支給品等について	2月6日(火) 午後8:00~
15	小島義次 議員	①若者が結婚できる環境づくりを ②防災無線の不具合(受信困難地域)への対策は	2月7日(水) 午後7:00~

### 主な議会日程

**2月**  
6日(火) 産業建設常任委員会  
9日(金) 民生福祉常任委員会  
15日(木) 総務文教常任委員会  
22日(木) 議会運営委員会  
29日(木) 定例会  
(提案・質疑等)

**3月**  
1日(金)・4日(月)・5日(火)  
定例会(提案・質疑等)  
7日(木) 総務文教常任委員会  
(付託議案)  
11日(月)・12日(火)  
予算特別委員会  
14日(木)・15日(金)  
定例会(一般質問)  
22日(金) 定例会最終日(採決)

※この日程は変更となる場合があります。

### 本会議等の傍聴について

希望される方は、本会議当日に議場入り口の傍聴人受付票に住所、氏名等を記入し、受付箱に投函してください。なお、団体での傍聴を希望される場合は事前に事務局までご連絡をください。



栗原 廣哉 議員

### 神河町における 廃校跡地整備活用事業について



町長

廃校舎は町の貴重な財産であると認識しており、各事業者と賃貸借契約を交わし事業展開を依頼している

⑥ 川上小学校



③ 大山小学校



① 越知谷第2小学校

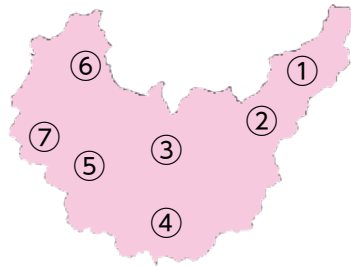


⑦ 上小田小学校

② 越知谷小学校



⑤ 南小田小学校



町内の廃校舎

④ 栗賀小学校



**Q** 旧大山小学校及び旧栗賀小学校の跡地活用の経緯は。  
**A** 町長 校舎自体に耐震強度が不足していたことからまずは撤去し、その後地域の皆様と検討し理解を

**Q** 契約内容はどのようになっているのか。  
**A** 町長 校舎は「現状のまま」での貸し付けが基本である。修繕等が発生した場合は、事業者で対応していただくこととしている。そのため、建物は「無償」、土地は賃料を5年間免除とし、その後3年ごとに見直すことを基本に事業者と協議を進めている。

**Q** 廃校舎の利用条件は。  
**A** 町長 地域の理解を得られることと併せて、地域の活性化・雇用の創出・福祉の向上・産業振興につながる提案であることが条件である。

**Q** これからの課題と町の総務課長の取組方針は。  
**A** 総務課長 施設の老朽化が進んでおり、どのように維持していくか。そして、その施設を使ってどのような地域活性化を図っていくかが大きな課題である。廃校の解体費用が高騰していることも踏まえ、今の施設で多くの方に利用してもらえようという針である。

### ひとこと

常に住民目線での活動を心がけております。



## 町内タクシー事業の充実について



木村 秀幸 議員

町長

鉄道、バスと同じく守っていく必要がある  
と考えている



病院前で待機する(株)ウイング神姫のタクシー

**Q** 令和5年10月31日に開かれた政策懇談会で、町長からタクシー復活の発言があった。町長の考えは。

**A** 町長 タクシー事業は、町内全域を(株)ウイング神姫1社のみで頼っている。運行日時が決まっており、町民からは運行時間外の運行や寺前駅への常駐の要望を聞いている。

**Q** 住民アンケートでは、「夜間にタクシーがないため不便で困る」「無人駅は特に連絡が取れない」等不満の声があり、町としてはピンチな状況ではないか。

**A** 町長 神河町で17年以上タクシー運転手をしてきた方から話を聞き、タクシー事業の再開について陸運局に問い合わせをした結果、再開の条件は厳しいとのことであった。一度その方と町長、担当課で意見交換をしていただけないか。

**A** 町長 まずは担当課と話し合いを進めていただきました。

消防団の支給品等について

**Q** 水防活動時に、消防団員が統一した雨合羽を着用することで、地域住民の方々に消防団活動が理解されるとともに、消防団員の安全にもつながると思う。近隣では姫路市や朝来市が雨合羽を貸与しているが、当町も貸与してどうか。

**A** 参事 雨合羽は、水防活動時に必ず必要となる。団員確保の観点からも補助対象品目に加える方向で、消防審議会に諮る。



消防団員証 (イメージ)

**Q** 昨今、訪問販売等による詐欺被害が全国的に頻発する中で、消防団員であっても団員としての身分証明を求められることがある。消防団員証を発行してはどうか。

**A** 参事 消防団員証の交付の必要性があると思うが、もしも団員証の紛失や盗難等があった場合には悪用される可能性がある。交付するメリット・デメリットを検討し、対応する。

### ひとこと

1人1人の声が大切！  
思っているも、言葉にしないと伝わらない！



小島 義次 議員

## 若者が結婚できる環境づくりを



町長

地域創生総合戦略の3つ目の基本目標「希望をもって結婚・出産・子育てができる社会を実現する」により事業を実施している

**Q** 結婚から子育てまでどのような支援事業が実施されているのか。

**A** ひと・まち・みらい 課長

出合いの場の提供として縁結び事業・若者世帯住宅取得支援・出産応援給付金・子育て応援給付金・満18歳までの医療費無料など総事業費1億3260万円(令和4年度決算)の支援を行っている。

また、中学校通学用自転車購入費補助・小、中学校入学応援支援金支給も始めていく。

**Q** 10年程前から行っている縁結び事業の参加者数と成立実績は。

**A** ひと・まち・みらい 課長

会員や消防団員が参加した婚活イベントで10年間の参加者数は、延べ550人、成婚数は24組である。年2回のイベントを実施している。

**Q** 神河町の婚活バンクとしてある「Linkk! かみかわ」がどこまで町民に周知されているのか。人から人への宣伝効果をねらった周知の在り方は。

**A** ひと・まち・みらい 課長

会員やイベントの募集は、全戸配付チラシ、ホームページ、告知放送、委託事業者の冊子掲載等で周知している。今後も成婚率を上げるために周知を行い、親から子へ、友だちから友だちへ等会員や参加者が増える取組を検討する。



防災無線の不具合(受信困難地域)への対策は

**Q** 不具合発生件数は徐々に減っているが、その対策と結果は。

**A** 住民生活課防災特命 参事

受信不良の原因を特定する機器等での調査や中継局、再送信子局のアンテナ調整を行うことで、受信が改善している。

(各家庭での受信不良の原因と対策)

**原因**

受信不具合の原因は樹木による電波の遮断や家電製品、エアコン等からのノイズ等である。

**対策**

受信機の場所を移動したり、ダイポールアンテナを設置している。

**Q** 弱電波の場所では、利得の高い八木型アンテナに交換しないのか。

**A** 住民生活課防災特命 参事

八木型アンテナを設置しているところもあるが、

景観上断られるケースもある。



八木型アンテナ

**Q** 異常気象により災害発生の可能性が高い。平時から受信対策を確実にすべきであるが。

**A** 町長

不具合のほとんどは職員が対応して解決している。受信不良地域は、設備更新の検討と併せて、NTTドコモやソフトバンク等の通信キャリアの設備を利用してスマートフォン等で受信するシステムの検討も進めたい。

ひとこと

確実に受信できる環境を。

# まちかどインタビュー

第15回



取材日：11月15日  
取材者：藤原資広

第15回は、中はりま森林組合にお勤めの喜多宏高さんにお話を伺いました。

## 自己紹介をお願いします

中はりま森林組合は、造林、林産、地籍のグループに分かれて山の仕事に携わっています。私は地籍調査事業に従事しています。山林境界を確定させることは、森林整備を行う上で根幹となるため、現地調査に毎日汗を流しています。



きた ひろたか  
喜多 宏高さん

## 町のよいところは

毎日現場に出て思うことは、自然が本当に豊かだということ。土台となる地形や植生が豊かなので、そこに生息する生物が多様なのではないかと思います。

## 林業に従事したいと思われたのは

元々、川や海、山などの自然が好きだったということがあると思います。直接的には、平成16年ごろに揖保川源流探検隊というイベントに参加したこと。人工林が荒れている現状を目の当たりにして、キコリになろうと思ひ、平成17年から林業に従事しています。

## 町内の山林を見て感じたことは

里山はもちろんのこと、かなりの奥山でも植林がされており驚かされます。神河町の先人たちの営みに、頭が下がる思いです。手入れの行き届いた山林も多いので、生産材をより多くの消費者さんにお届けしたいと思っています。

## これからの山林を維持していくためには

山林には木材生産の場としての顔もありますが、それ以外の公益的機能の顔も大きく、できうる限り長期間に渡って維持したいところです。今後は、皆伐も取り入れながら、伐採跡地は広葉樹林化しては

うでしょう。広葉樹林を増やすことは、野生動物による農業被害を防ぐことにも繋がるのではないかと考えます。



山林境界調査の様子

## 町や町議会に望むことは

森林組合が合併する前までは独自に木材市場を開設して、地元の製材業の方々へ「大河内の木・神崎の木」として販売していました。

今は、近隣の木材市場へ出荷し他市町の原木と混ぜて販売されています。神河町の貴重な財産です。もう一度、神河町産材のブランド化を目指して、議会でも林業の再生に向けた施策の推進にご支援をお願いします。

## あしがき



1年で最も寒い時期となりました。今シーズンも12月22日に峰山高原リゾートホワイトピーク（スキー場）がオープンし、多くの来町者があり、賑わいを感じております。

先日行われた「二十歳のつどい」では、参加された方の晴れ姿を見て、感動いたしました。

今後も、透明性のある開かれた議会運営を心がけてまいります。引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（木村 秀幸）

- 広報公聴活動調査特別委員会
- 委員長 藤原 資広
  - 副委員長 木村 秀幸
  - 委員 小島 義次
  - 澤田 俊一
  - 松岡 宣彦
  - 栗原 廣哉